

## 芦別消防団員を募集中

芦別消防団では、各地域で活躍する消防団員を募集しています。年齢満18歳以上で、本市に居住されている心身ともに健康なかたであれば性別を問わず入団できます(高等学校在学中のかたは入団できません)。

消防団員は、「自らの地域は自らで守る」という郷土愛の精神に基づき、地域の防災リーダーとして幅広い活動を行っています。消火活動はもとより、地震、風水害、行方不明者の捜索等、さまざまな災害に出動し活躍しています。

消防団員の処遇については、年額報酬が支給され、災害活動や訓練に出動した際には出勤報酬及び費用弁償が支給されます。その他、公務災害補償、被服の貸与、退職報償金(5年以上勤続)、各種表彰制度等があります。

地域住民の安全・安心のために重要な役割を担っている消防団に興味・関心のあるかたは、芦別消防署までお問い合わせください。

●詳細 芦別消防署庶務係 ☎22-3106

## ★市長だより★

67

日ごとに暖かさも増し、若葉が芽吹き始める季節となりました中、3年の長きにわたるコロナ禍も、全道では新規感染者の減少が続く横ばいの状況にあり、市内においても同様の傾向から、生活も徐々に平常化しつつあります。

一人ひとりの感染対策への認識と実践によって、社会経済活動が再活性化されるよう、市としても必要な対策に取り組むとともに、今般、国から令和5年度のワクチン接種について、初回接種を終了した65歳以上の高齢者の方や、5歳から64歳で基礎疾患を有する方、その他重症化リスクが高いと医師が認める方等には、オミクロン株2価ワクチンの接種を5月から8月までに先行実施することや、9月からは初回接種を終了した5歳以上のすべての方を対象に接種を行う方針から、円滑な接種の実施に向け準備を進めてまいります。

3月1日に芦別高校、15日に北日本自動車大学の卒業式に出席し、蛍雪を積まれ晴れて卒業式を迎えられた芦別高校卒業生49名の皆さんに、光輝と伝統のある同校の卒業生として誇りと自信をもって、それぞれの目標に向かって力強く歩まれますよう、そして、北日本自動車大学卒業生15名の皆さんに、母校で身につけた高度な知識と技術をもって、実社会の中で常に新しい

時代をリードする意欲

あふれる技術者として大きな夢に向かって挑戦し続けていただくよう、激励とお祝いの言葉を贈らせていただきました。

いつの日か卒業生の皆さんがこの「マチ」、この「地域」を支え、発展させる原動力となつていただくことを大いに期待しております。

3月市議会定例会が9日から24日まで開かれ、令和5年度の市政執行方針や教育行政執行方針、各会計予算等について審議がなされました。

市政執行方針等に対し6名の議員の皆様から、代表(一般)質問をいただき、「市総合庁舎の整備」、「空き家対策」、「医師確保の取組み」、「ヤングケアラー対策」、「スマート農業の推進」、「移住定住対策」、「芦別高校の市立化」、「部活動の地域移行」、「企業誘致」、「森のようちえんの取組み」、「スキー場再開への取



芦別市地方創生塾より高校生を推薦いただき、本市の地域活動や人材の育成に貢献することを約束いただきました。



組み」、「国道452号の進捗状況」、「婚活事業の推進」、「パートナーシップ制度の導入」、「地域公共交通のあり方」、「こ線橋の改修」、「小中一貫教育の実践」など、多岐にわたる貴重なご意見、ご提言等をいただきました。

このため、今後の市政の参考にさせていただくとともに、市や市民の皆さんにとつて最適、最善となる方策を見極めながら各種対策に取り組んでまいります。

本年の芦別開拓130周年・市制施行70周年の記念事業の一環として、かねてより開催要望をしておりました、NHK公開番組「NHKのど自慢」が5月28日(日)に市民会館で、また、同公開番組「ラジオ体操」が、7月25日(火)になまこ山総合運動公園での開催が決定しました。

全国から要望の多い中、この度の朗報を大変喜ばしく思い、決定をいただいたNHK様、かんぼ生命様、関係者皆様に感謝申し上げますとともに、これを機に、星の降る里芦別から「元気」と「活力(パワー)」を全国に発信してまいりたいと考えており、詳細が決まり次第、市民皆様にお知らせさせていただきます。

吹く風も春めいてまいりましたが、市民の皆様には季節の変わり目からも、体調管理等くれぐれもご自愛なさってください。(3月22日記)

芦別市長 萩原 貢